溝上慎一の教育論(動画チャンネル) No326

溝上研究室主催「第3回勉強会 教育研修in伊豆」のご案内 寝食を共にしながら、じっくり学びたい人、たくさん話をした い人、集まれ!6月14日(土)~15日(日)

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長 桐蔭横浜大学 教授

https://smizok.com/ E-mail_mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問東京大学大学院教育学研究科 客員教授

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。
*詳しくはスライド最後をご覧ください

- ※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。
- ※公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて行われています。
- ※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

No317

溝上研究室主催 勉強会のご案内(2/15土)





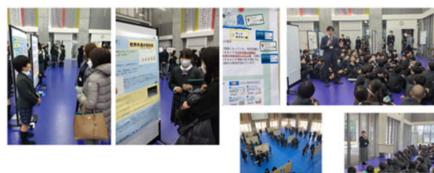
協働の「専門家」へのパラダイム シフトが期待される学校教師

(講 演)木村 優 先生(福井大学大学院連合教職開発研究科 教授·研究科長)

(コメント)千々布敏弥 先生(国立教育政策研究所 総括研究官)

動画チャンネル「溝上慎一の教育論」

No319



(ご案内)2025.3.1(土)開催 桐蔭学園小学校の「探究」公開研究会・事後セッション

[主張点]子ども一人ひとりの課題の設定中学校以降に繋ぐトランジション 社会に開かれた教育課程の小学校の捉え方

動画チャンネル「溝上慎一の教育論」

















第3回のご案内

• 日時: 2025年6月14日(土) 16:00集合

~15日(日) 15:00現地解散

• 対象: 小学校~大学までの学校教育に関わる教職員、教育関係者

- 目的
 - これから学校はどうなる?
 - 現代社会を生きる子ども・生徒学生の資質・能力をどう育てる?
 - 自分の授業や活動、考えていることを発表してコメントがほしい
 - 全国の教育関係者と交流して自分を高めたい
 - 次期学習指導要領改訂に向けた最新の情報が欲しい

などに関心のある方

・プログラム (報告予定)

- ①千々布敏弥(国立教育政策研究所 総括研究官) 「先生たちのフロネーシスーリフレクションを超えた授業改善の考え方」
- ②渡邉和也(大阪教育大学附属平野小学校教員) 「各教科の学習を統合・横断したカリキュラム・マネジメントで教育課程 全体を再編する新教科「未来探究科」の取り組み(仮)」
- ③溝上慎一(桐蔭学園理事長・桐蔭横浜大学教授) 「総論 主体性と主体的な学習―人はそれほど「主体的」ではないから こそ「主体性」が求められる』

#上研究室主催 勉強会のご案内(2/15±)

協働の「専門家」へのパラダイム
シフトが期待される学校教師

(講演)木村優先生(福井大学大学院連合教職開発研究科教授・研究科長)
(コメント)チ々布敏弥 先生(国立教育政策研究所 総括研究官)

動画チャンネル「溝上慎一の教育論」



2025年3月 刊行

ほか

・場所:ルネッサ赤沢(静岡県)伊豆急行線・伊豆高原駅の近く※海と森が向かい合う豊かな自然につつまれたロケーションと森にたたずむコテージ



- 参加費: 12,000円(宿泊費、3食の食事代込み)※3人で1コテージに宿泊してもらいます。とても広いです。
 - ※ご自宅から現地までの交通費等は個人負担です。
 - ※費用の一部は電通育英会の委託研究から支払われます



• 定員: 先着順20名

参加申込:以下のフォームに記載の上、溝上までメールをください。 溝上慎一宛(mizokami@toin.ac.jp)

- 氏名:
- 所属:
- メールアドレス:

ご視聴有難うございました チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。

E-mail mizokami@toin.ac.jp

- ・お名前、ご所属
- ※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてくださると、回答の助けになります。 なお、動画内では個人のお名前等は出しません。
- ・質問、コメント等